



あたらしい本

第214号 2021. 10. 15 発行（こども版）



「**キリンでんしゃ**」 ^{むらた}**村田エミコ** / ^え絵 ^{おおはらえつこ}**大原悦子** / ^{ぶん}文

^{ふくいんかんしょてん}**福音館書店**（^{えほん}**えほん 3～5歳向き**）

おばあちゃんといっしょに動物園に行く男の子が、電車に乗りました。ところが、電車がトンネルに入ったとき、鈴を鳴らして現れたのはキリンの車掌さんで……。動物園に行く子どものわくわく感をファンタジーに昇華した絵本。

「**ありがとうのうたをうたえば**」

エミリー・グラヴェット / ^え絵 **マイケル・モーパーゴ** / ^{さく}さく

^{しょうがくかん}**小学館**（^{えほん}**えほん 幼児向き**）

クロウタドリが木の上で歌い出す。その歌は、森から川、海へと伝わって、生き物たちみんなに届き、響き渡り……。地球で生きる生きものたちが、心をひとつにして歌を歌う絵本。

「**おじいちゃんのわがごと**」

クリス・シーバン / ^え絵 **パトリア・マクラクラン** / ^{ぶん}文

^{みつむらきょういくとしょ}**光村教育図書**（^{えほん}**えほん 小初向き**）

ハクトウワシは空をまるごと、世界をぜんぶみているんだー。鳥を愛する祖父をめぐる、ささやかなできごと、そして別れ。家族とのふれあいを叙情豊かに描いた絵本。

「**おさるのゆめ**」

いとうひろし / ^{さく}作・^え絵 **講談社**（^{よみもの}**よみもの 小初向き**）

南の島に住んでいるおさるがゆめをみた。ゆめのなかでも、自分はおさるで、南の島に住んでいた。そして、ゆめのゆめのなかでも、自分はおさるで、南の島に住んでいて……。ゆめをみているおさるのおはなし。「おさる」シリーズ。

たいいく
「**体育がある**」

むらなかり え さく ながの こ え ぶんけんしゅっぱん
村中李衣／作 長野ヒデ子／絵 文研出版 (よみもの 小中向き)

たいいく にがて ねんせい ねっしん ふたん おも
体育が苦手な4年生のあこ。ママの熱心すぎるサポートを負担に思っていたとき、ありの
まのあこを受け入れてくれるばあばがやってきて……。体育をめぐる自分に向き合い
せいちょう しょうじょ えが
成長していく少女を、ユーモアたっぷりに描く。

みずうみ なか
「**湖の中のレイチェル**」 K.R.アレグザンダー／作 かねはらみずひと やく

しょうがくかん
小学館 (よみもの 小中・小上向き)

しんゆう みずうみ お
親友レイチェルを湖につき落としてしまったサマンサ。レイチェルはそのまま浮かんで
こなかった。だが、翌日の学校にはレイチェルの姿が。彼女の足元には水たまりが……。
あめりかほらかい かい めいしゅ みずうみ ものがたり
アメリカホラー界の名手による、ぶきみな湖をめぐる物語。

てん だいどころ
「**天の台所**」

おちあいゆ か ちよ こうだんしゃ
落合由佳／著 講談社 (よみもの 小上向き)

そぼ な りょうり ひと あさだけ せいかつ あ
祖母が亡くなり、料理ができる人がいない朝田家の生活は荒れていた。このままではいけ
ないと感じていた小6の天は、ひよんなことから近所の商店の店主「がみババ」から料理
おそ りょうり つう かぞく きずな えが
を教わることに……。料理を通じて家族の絆を描く。

「**ジャノメ**」

ともし さいく まきのちほ え せいざんしゃ
戸森しるこ／作 牧野千穂／絵 静山社 (よみもの 小上向き)

ねんめ なつ やま うえどうぶつえん しょうねん であ ねんめ なつ わ
1年目の夏、山の上動物園のメスクジャクは少年と出会った。3年目の夏、1羽とひとり
でボール遊びをした。5年目の夏、メスクジャクは待っていた……。成長の痛みと愛を描
いた1羽の鳥と少年の物語。

さかどしりつちゅうおうとしょかん
坂戸市立中央図書館 TEL281-6369

※図書館流通センター「新刊全点案内」より引用